

令和2年度7月補正予算(第4号)案の概要

令和2年7月
宮城 県

I 予算編成の考え方

- 今回の補正予算は、国の第2次補正予算で増額となった新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等を活用し、生活・雇用の維持や事業の継続、「新しい生活様式」を踏まえた地域経済の活性化のための施策を予算化
- 具体的には、市町村が地域の実状等に応じて実施する事業者への支援について総合的な助成を行うほか、私立高等学校等の授業料減免措置への助成や水産業における人材確保に向けた支援に加え、中小企業等が行う感染防止対策等への助成に要する経費を予算化
- また、海外の生産拠点を県内へ移転等を行う企業に対して支援を行うほか、県産農林水産物の消費回復や県産材の需要創出に向けた取組、県立高等学校の空調設備の整備などに要する経費を予算化

II 予算規模

(単位：百万円，%)

区 分	令和元年度 当初予算額 A	令和2年度予算額			対前年度比較 (B/A)×100
		現計予算額	今回補正額	補正後予算額 B	
一 般 会 計	1,110,271	1,252,206	10,364	1,262,570	113.7
うち 震災対応分	263,220	208,945		208,945	79.4
特 別 会 計	433,620	404,945		404,945	93.4
うち 震災対応分	2,438	2,219		2,219	91.0
準 公 営 企 業 会 計	4,047	3,919		3,919	96.9
うち 震災対応分	790	627		627	79.4
公 営 企 業 会 計	47,761	46,983		46,983	98.4
うち 震災対応分	391	398		398	101.9
計 (総会計)	1,595,698	1,708,052	10,364	1,718,416	107.7
うち 震災対応分	266,839	212,190		212,190	79.5

※四捨五入のため積上げと計が一致しない箇所がある

(参考)

平成22年度以降の震災対応予算の累計は、6兆4,849億円(総会計)

※平成22年度から令和元年度は最終予算額、令和2年度は7月補正(第4号)後現計の累計